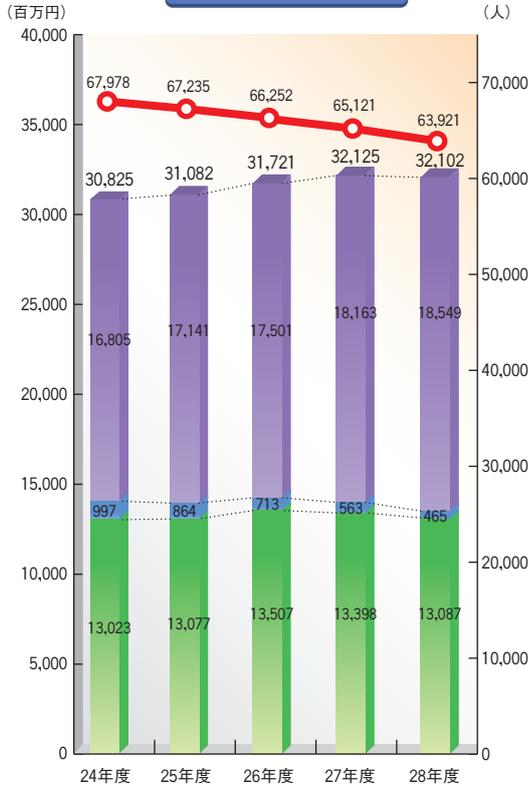


足利市

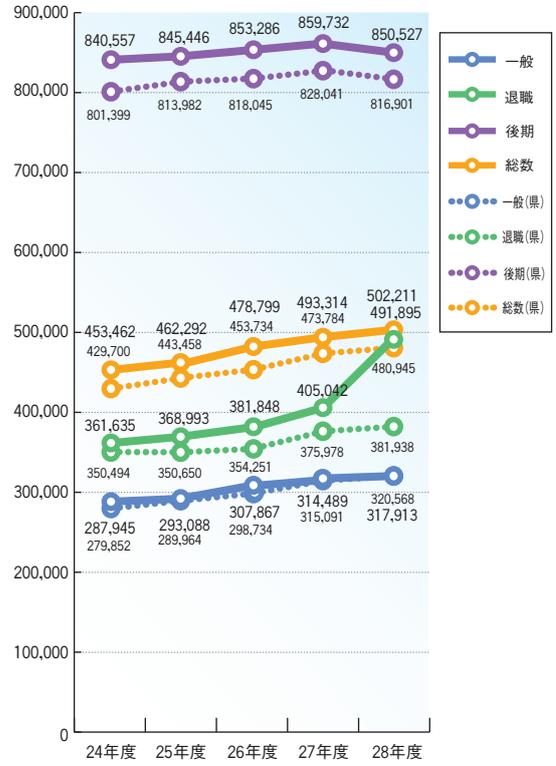
足利市



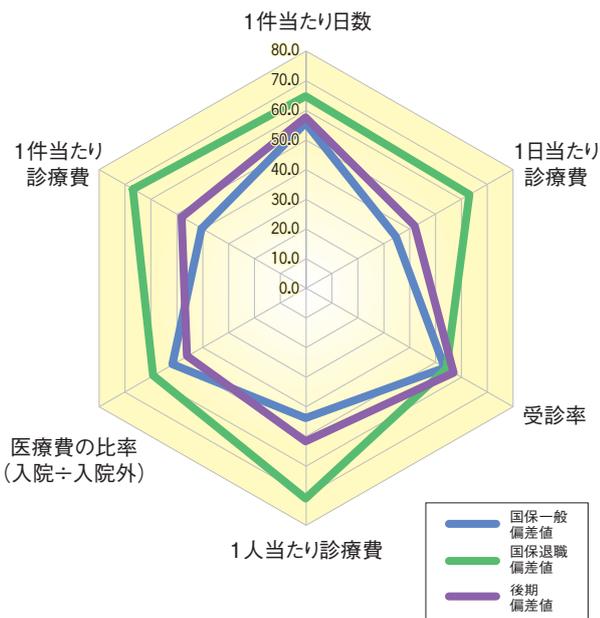
医療費の推移



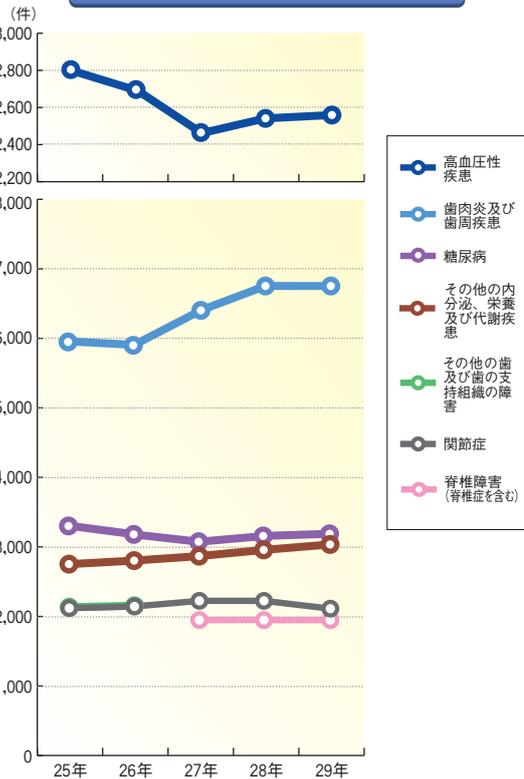
1人当たり医療費の推移



平成28年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



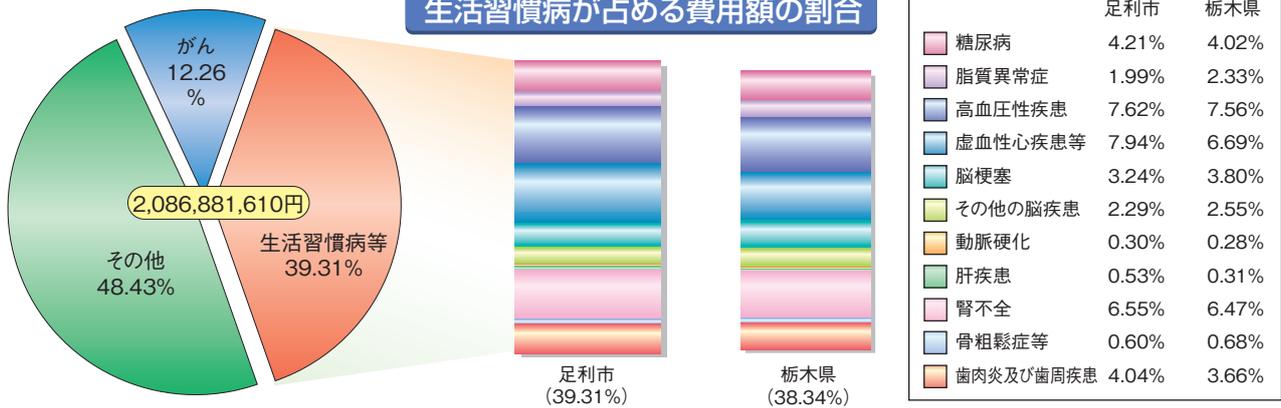
多受診疾病上位6位の推移



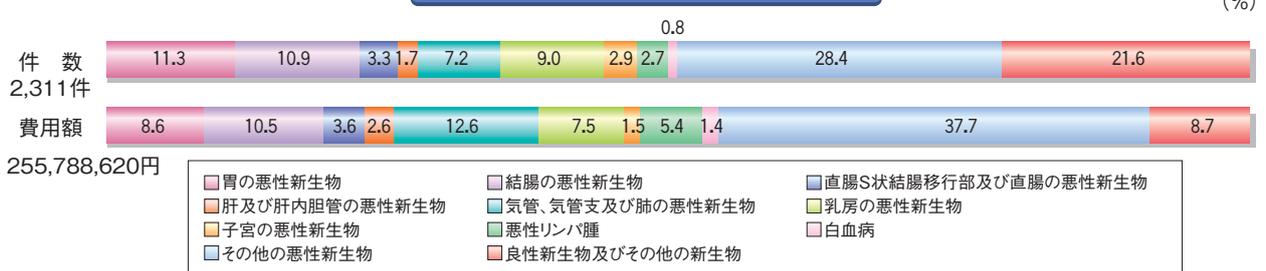
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



足利市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成28年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般13,087,199千円(97.7%)、退職465,332千円(82.6%)、後期18,549,493千円(102.1%)で全体的にみると32,102,024千円(99.9%)と減少している。()は前年度との比較。

平成28年度平均被保険者数は63,921人で、内訳は一般41,166人、退職946人、後期21,809人である。前年度比較すると全体で98.2%と減少している。

また、平成28年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は502,211円(8,897円増)、一般は317,913円(3,424円増)、退職は491,895円(86,853円増)、後期は850,527円(9,205円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療費諸費(県平均との比較)をみると、一般は、1件当たり日数、受診率、医療費の比率が県平均より高く、退職はすべての項目で高い偏差値となっており、後期は、1件当たり日数、受診率、1人当たり診療費が高い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成29年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位関節症、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、過去5年上位4疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

なお、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

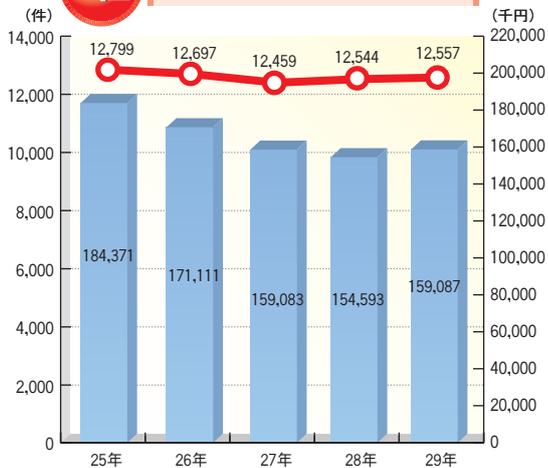
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成29年5月診療分の総費用額が2,086,881,610円で、がんが12.26%、生活習慣病等が39.31%を占めている(県全体 がん12.74%、生活習慣病等38.34%)。費用額の占める割合が高い疾病は、虚血性心疾患等7.94%、高血圧性疾患7.62%、腎不全6.55%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では、結腸の悪性新生物、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

1位

高血圧性疾患



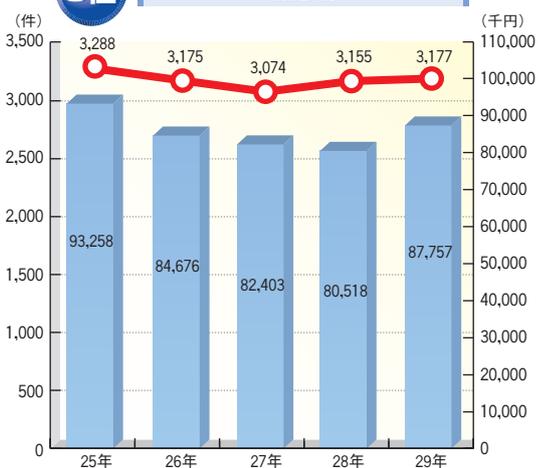
2位

歯肉炎及び歯周疾患



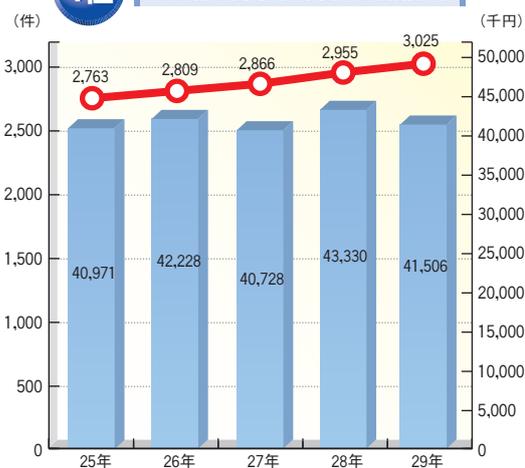
3位

糖尿病



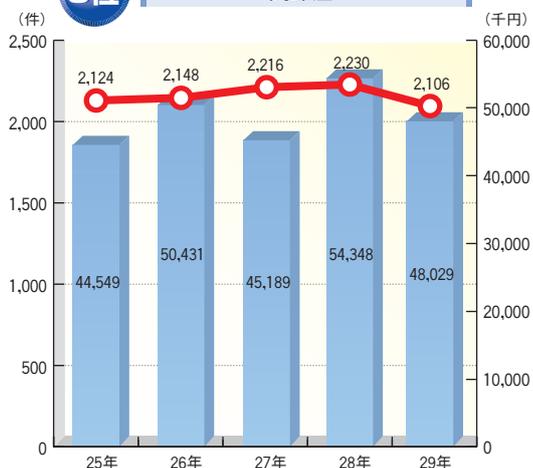
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

関節症



6位

脊椎障害(脊椎症を含む)

